

第43回日本神経学会総会 イブニングセミナー

WHEN & WHERE

日時：2002年5月29日（水）
18：00～19：00

場所：ロイトン札幌 3階 B会場
（ロイトンホールB・C）

PROGRAM

座長：福山 秀直先生

（京都大学医学研究科附属高次脳機能総合研究センター）

講演：脳機能画像を用いた痴呆病態生理研究と臨床応用
藁島 聡先生

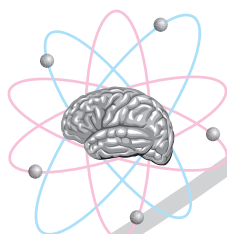
（University of Washington Medical School, USA）

SPONSORS

共催：



第43回日本神経学会総会



JCNN
脳神経核医学研究会



株式会社
第一ラジオアイソトープ
研究所



日本メジフィジックス
株式会社

「脳機能画像を用いた痴呆病態生理研究と臨床応用」について

神経疾患の画像診断において、画期的な進歩を遂げた分野として、画素ごとのデータの統計計算ができるようになったことがあげられる。これは、脳賦活試験に留まらず、疾患の特徴抽出などにも威力を発揮している。このような研究手段をベースに、また、新しいトレーサーを用いて、痴呆疾患の病態生理を解明し、痴呆の診断、治療に資することができれば、核医学の重要性が明確になるであろう。

ABOUT JCNN

THEME

脳神経核医学研究会について

脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

脳神経核医学研究会事務局

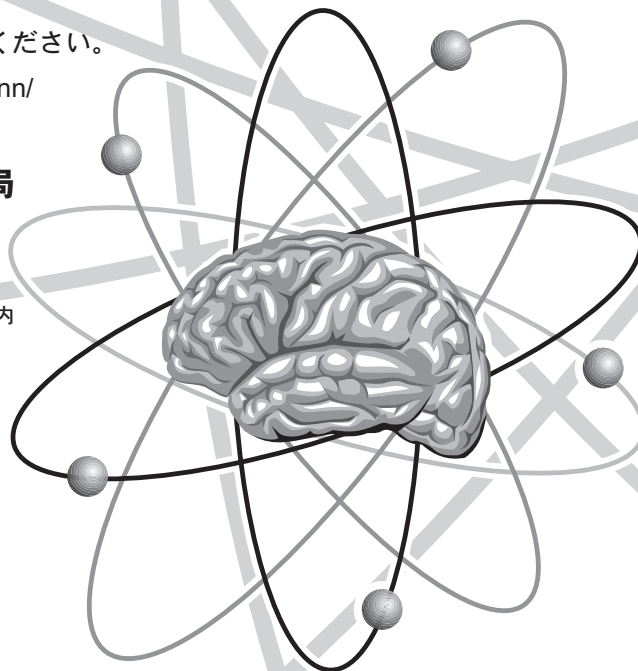
〒100-0011
千代田区内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル4F
日本コンベンションサービス株式会社内

担当：比野

E-mail : infojcnn@convention.co.jp

Tel : 03-5767-2652

Fax : 03-5767-2655



JCNN